

英語科学習指導案

期 日：平成21年 10月5日(月) 3校時

学 級：3年1組 (男子20名, 女子19名, 計39名)

指 導 者：山 崎 大 一 郎

1 単元 New Horizon English Course 3 Unit 5 "Cell Phones - For or Against ?"

2 単元設定の理由

本課では、電話の歴史、携帯電話の料金をめぐっての親子の対話、「中学生は携帯電話をもつべきではない」という意見をめぐるインターネット上での議論を扱っている。言語材料としては、現在分詞・過去分詞による後置修飾、間接疑問文を扱っている。

具体的には、本課においては「読むこと」「書くこと」に重点を置き、「携帯電話やその他のテーマについて英語で自分なりの意見をまとめ、友達と意見交換をしよう。」というタスクを設定した。まず、第1時でタスク設定とスキーマ形成をし、Starting Outを学習させる。第2時はDialog, 第3時～第4時はReading for Communicationを学習させる。いずれの時間も言語の働きや使用場面を意識しながら、基礎的・基本的内容の定着を図り、タスク解決のための学習をさせる。第3時～第4時では、教科書本文に出てくる携帯電話についての意見を読んで理解し、自分は賛成か反対か、またその理由を表現できるようにする。さらに、生徒たちにとって身近なテーマを与え、それらに対しても自分は賛成か反対か、またその理由を表現できるようにする。

生徒は2年で「公園を維持するか、駐輪場にするか」という駐輪場建設をめぐる議論を扱った単元を学習している。その中で「事実を伝える」、「意見を述べる」という学習をしていることから、その単元との関連を図った指導をしていきたい。

このような指導を通して、生徒にタスク追究の過程で、後置修飾、間接疑問文の用法など、基礎的・基本的な内容を確実に身に付けさせるとともに、「意見を言う」「賛成する」「反対する」といった言語の働きについても指導し、「読んだ文章の内容をもとに、賛否やその理由を書き、友達と意見交換をすることができた。」という達成感や自己肯定感を味わわせたい。

3 学級の実態 (3年1組：男子20名, 女子19名, 計39名)

本学級の生徒は、素直で明るく、活発な生徒が多い。英語の授業においては、教師の発問に進んで答えたり進んで学習活動に取り組んだりする生徒が多い。ただし、学習内容の習熟の程度には大きな差があり、そのことが学習意欲とも関連していると考えられる。

授業においては、言語材料の導入や練習を通して、基礎・基本の確実な定着を図っているほか、表現活動にも力を入れており、英語が使える喜びを味わわせ、「話す力」や「書く力」を高めるよう指導してきた。

本単元では「読むこと」「書くこと」が中心になるが、言語に関する知識・理解、表現の運用能力を確実に身に付けられるように、音声指導・文字指導のバランスをとりながら、英語を正しく話したり書いたりできるようにしたい。その上で、英語で自分の意見を述べようとする意欲や態度、技能を育てられるようにしたい。

<英語授業アンケート> 紫原中学校3年1組 37名回答 平成21年9月18日実施

Q1 あなたは英語学習が好きですか？

ア 好き 6名 イ どちらかといえば好き 9名 ウ どちらかといえば好きではない 13名 エ 好きではない 9名

Q2 英語の授業は分かりやすいですか？

ア 分かりやすい 5名 イ どちらかといえば分かりやすい 19名
ウ どちらかといえば分かりにくい 8名 エ 分かりにくい 5名

Q3 英語の授業で、あなたは進んで学習に取り組んでいますか？

ア 進んで取り組んでいる 6名 イ どちらかといえば進んで取り組んでいる 15名
ウ あまり取り組めていない 13名 エ ほとんど取り組めていない 3名

Q4 英語学習の中で、あなたが好きなことは何ですか？

ア 「聞くこと」 9名 イ 「話すこと」 12名 ウ 「読むこと」 8名 エ 「書くこと」 8名

Q5 英語学習の中で、あなたが苦手なことは何ですか？

ア 「聞くこと」 7名 イ 「話すこと」 4名 ウ 「読むこと」 7名 エ 「書くこと」 19名

4 本単元の指導計画

- (1) タスク 「携帯電話やその他のテーマについて英語で自分なりの意見をまとめ、友達と意見交換をしよう。」
 (2) 言語の使用場面と言語の働き

言語の使用場面	言語の働き	表現形式
博物館で	紹介する / 説明する	This is a picture taken about 70 years ago. (過去分詞の後置修飾) The people answering the telephones are operators. (現在分詞の後置修飾)
家で インターネット で議論	命令する, 質問する, 答える 賛成・反対する 意見を言う	I do not know what you mean. (間接疑問文) I agree with ~. I disagree with ~. I think ~. In my opinion, ~.

- (3) 単元の学習計画 **本時は第4時**

時	学習過程	主な学習活動の内容	指導の重点			
			L	S	R	W
第1時	学習計画の確認 スキーマ形成・タスクの設定 重要表現の理解と練習 Starting Out の内容理解	本課の学習計画の確認, あらましの把握・タスクの設定 <現在分詞・過去分詞による後置修飾>の理解と練習 本文の内容理解・英問英答・音読				
第2時	重要表現の理解と練習 Dialog の内容理解	<間接疑問文>の理解と練習 本文の内容理解・英問英答・音読				
第3時	R.C.の内容理解 表現活動	本文の内容理解・英問英答・音読 携帯電話について賛成か反対かをまとめる				
第4時	R.C.の内容理解 表現活動	本文の内容理解・英問英答・音読 携帯電話について、賛成・反対とその理由をまとめる				
第5時	Listening Plus 5	優先席に関する議論を聞き、賛成・反対とその理由を聞き取る				
第6時	Writing Plus 1	文章の構成を考えて自分の意見を書く練習をする				
第7時	表現活動	携帯電話・優先席以外のテーマについて意見をまとめる				
第8時	補充・深化 単元テスト	言語材料の補充・深化 単元テスト				

(R.C.: Reading for Communication L:Listening S: Speaking R: Reading W: Writing)

5 本時の目標

- (1) 指導の重点 「読むこと」「書くこと」

- (2) 本時の目標行動

携帯電話をめぐる各々の意見の内容を読み取り、それを参考に、自分自身の意見を英語でまとめることができる。

(3) 本時の指導目標

- ア 携帯電話について、自分なりの意見を持ち、進んで英語で表現しようとする意欲や態度を育てる。
 イ 携帯電話について、自分なりの意見を英語でまとめることができるようにする。
 ウ 携帯電話について、英語の意見の内容や論点を正確に読み取ることができるようにする。
 エ 既習表現を用いて正確な英文で意見をまとめることができるようにする。

(4) 本時の実際 (4 / 8)

区分	主な学習の流れ	時間 (分)	生徒の活動	教師の活動	・指導の留意点 評価(評価規準表 との関連) 補説
導入	<pre> graph TD START([START]) --> Greeting[Greeting 1] Greeting --> WarmUp[Warm-Up 2] </pre>	1	1 英語で挨拶し、簡単な英語の質問に答える。	1 英語で挨拶し、簡単な英語の質問をする。	・英語学習の雰囲気づくりに努める。
	<pre> graph TD WarmUp[Warm-Up 2] --> GraspingTask[Grasping Task 3] </pre>	6	2 教師が提示するいくつかのテーマについて、賛成か反対かを表現する。	2 いくつかのテーマを提示し、賛成か反対かを表現させる。	・賛成、反対の表現を繰り返し練習させる。
展開	<pre> graph TD GraspingTask[Grasping Task 3] --> ReadingText[Reading the Text 4] </pre>	1	3 学習目標を確認する。	3 学習目標を提示する。	・生徒と対話をしながら、生徒の学習意欲を高めるようにする。
	<pre> graph TD ReadingText[Reading the Text 4] --> Check[Check of Understanding 5] </pre>	3	4 携帯電話についての議論を読む。	4 携帯電話についての議論を読ませる。	・読み取りの視点を与える。
	<pre> graph TD Check{Check of Understanding 5} -- No --> Aux[Aux.] Check -- Yes --> ReadingAloud[Reading Aloud 6] </pre>	6	5 議論の内容をワークシートにまとめたり、英問英答に答えたりする。	5 ワークシートの答えを確認したり、英語の質問をしたりする。	議論の内容を正確に理解し、まとめたり英語の質問に答えたりできたか。 それぞれの意見の内容や直前の意見との関係を説明する。
	<pre> graph TD ReadingAloud[Reading Aloud 6] </pre>	5	6 本文を音読する。	6 本文の音読練習をさせる。	・Read and Lookupに取り組ませ、英文を暗記させる。

展 開	<pre> graph TD A[Writing the Opinion 7] --> B{Discussion 8} B -- Yes --> C[Expressing about other topic 9] B -- No --> D[Aux.] D --> C C --> E[Consolidation 10] E --> F[Assignments 11] F --> G[End] </pre>	10	7 携帯電話について，自分の意見を英語でまとめる。	7 意見をまとめる時の英語の表現を説明し，自分の意見をまとめさせる。	・ 教科書や辞書等，表現に必要なものを活用させる。
		10	8 まとめた意見をもとにペアで意見を交換する。	8 ペアで意見を交換させる。	読んだ内容を基に，討論しながら考えを深め合うことができたか。 教科書で用いられている英文を参考にさせる。
終 末		5	9 携帯電話以外のテーマについて，自分の意見を英語でまとめる。	9 携帯電話以外のテーマについて，自分の意見を英語でまとめさせる。	・ 生徒たちが表現しやすいテーマを与え，書くためのヒントを与える。
		2	10 本時の学習内容を振り返る。	10 本時の学習内容を整理する。	・ 教科書の議論の内容を提示し，生徒に言わせる。
		1	11 宅習事項と次時の学習内容を確認する。	11 宅習事項と次時の学習内容を生徒に伝える。	・ 具体的に提示し，メモさせる。
			・ 英語で挨拶する。	・ 英語で挨拶する。	

(5) 評価

- ア 携帯電話について，自分なりの意見をもち，進んで英語で表現しようとしたことができたか。
- イ 携帯電話について，自分なりの意見を英語でまとめることができたか。
- ウ 携帯電話について，英語の意見の内容や論点を正確に読み取ることができたか。
- エ 既習表現を用いて正確な英文で意見をまとめることができたか。